

連携団体から

今年度、ご縁がありNPO法人こぼと旭川教育事例検討会とが連携して講演会を開催することになりました。私が、北見に勤務している時期にダウン症のお子さんをそだてている方が、手をつなぐ親の会や社会福祉施設などによく連れて行ってくれました。障がいに対する偏見や差別に向き合い、助け合っ地域で子どもたちを育てていこうと活動する様々な人たちに出会い、心を打たれことがたくさんありました。

私が、旭川に転勤して十数年が経ちます。当研究会に所属し地域で様々な機関と連携し、子どもたちをそだてていく活動を積み重ねてきました。

3回の講演会は、全道内外で活躍しているメンバーが講師を務めました。志を高くもち、熱い心と冷静な目を持ちながら、地道な実践を重ねて来たメンバーです。北見地方と上川地方の交流の輪が広がっていくことを願っています。

旭川教育事例検討会 岸 美千代

参加者から

かたつむりの会が育成会になり新会員が増えてくれたのですが、お母さん方のお話を聞くと、ADHD・広汎性発達障がいなど私にはよくわからないと思っていたところに、NPO法人こぼとの講演会の事を知り参加させていただくことになりました。かたつむりの会からも是非行きたいという事があり1回目と2回目に参加し広汎性発達障がいや周りの環境についてなど私なりに理解してきたように思いましたが、目良先生のお話を聞き講演の内容もとてもひかれるものだったことと、今回聴きに来れなかった会員さんにも聴いてもらいたいという思いで、講演会の後すぐにNPOこぼとさんに紹介していただき、美瑛町教育委員会 藤原さんとお話することができました。北見での講演会の内容を会員に伝え私たちがかたつむりの会の共同作業で目良さんをお招きしお話ししていただく事に決まりました。

会員でチラシやポスターで宣伝し、遠軽町教育長、社会福祉協議会、福祉課、保健師、民生委員の方、病院が協力してくださり講演会を開催することができました。当日は少なくとも会員のみんなが目良さんのお話を聞いて感じてくれたら嬉しいと思っていましたが、こぼとの応援もあり会員を含め100人の方が聴きにきてくださいました。

お話しは元気で明るい声とひきつけられる内容、最初のなべなで底抜けから会場が一体になったように思いました。アンケートの内容は子どもから老人までの地域づくりのお話で誰にとっても興味のあるお話だったこと、理解の輪が広まりますようにと、こころ温まる感想がたくさんありました。私たちもやってもらうことばかりでなく何か出来ることを行動しなければと思いました。

小さな町の小さな会の育成会がNPO法人こぼとの方に出会い講演会を通じて大きなことができました。目良さんの講演会で心を動かされた人はたくさんいると思います。私もその一人です。みんなに出会えてよかったです。このつながりを大切にかたつむりの会もゆっくり活動していきたいと思います。これからはもう一つとよろしく願います。

出会えたことに感謝します。ありがとうございました。

遠軽町手をつなぐ育成会かたつむり会
会長 山田 由紀